

目次 Contents

- 2 目次・すその人
- 3 特集 関東大震災から100年
- 4 特集 令和6年度 保育園・認定こども園保育園部・小規模保育所の入園児を募集
- 6 特集 行政サービスのデジタル化を加速させます
- 8 特集 知らせてほしい、心のSOS。
- 10 ペットと豊かに暮らすために
9月10日(日)は「下水道の日」
- 11 静岡がんセンター公開講座2023
間伐で災害に強い健康な森林づくり
- 12 フォトグラフ
- 14 救命の第一走者は現場に居合わせたあなたです
- 15 インフォメーション
- 19 図書館だより
- 20 救急協力医
- 22 裾野っ子・市長戦略最前線

表紙 Front cover



富岡の夏が帰ってきた

8月12日(土)、富岡第一小学校グラウンドで、第50回富岡地区夏祭り大会を開催しました。提灯の明かりに照らされ太鼓のリズムに合わせて踊る盆踊りの姿は、富岡の夏が帰ってきたことを感じさせるものでした。



中高生の学習支援で 子どもたちへ学びの機会を

坂田 佳代子さん (上城)

坂田さんは、民間企業の外国人コンサルタント秘書や海外支援機関での勤務、約20年に渡る高校の英語非常勤講師など、英語に長く携わってきました。「子どものせいではないさまざまな要因がその子がチャンスをつかむことの障壁にならない工夫をすることは、地域社会にも必要なことです。将来に希望を持ち自己実現に向かって頑張る子どもを応援したいと思い学習支援を始めました」と活動への想いを話しました。

中学1年～3年の生徒が通う学習支援の場「竹の子」は7月から富岡支所で始まりました。

「募集をしても人が集まるのが不安でしたが、社会福祉協議会や市民活動センター、スクー



ルソーシャルワーカー、学校の先生などの協力があり、すぐに定員に達することができました」とたくさんの人の協力があった活動だと坂田さんは強調しました。

令和4年に、日本国際ボランティアセンターで社会人インターンとして1年間勉強をしたという坂田さん。「学習支援に無償で協力してくれる人（特に中高生レベルの数学を教えられる人）がいたら一緒にやりたいですね。また、ゆくゆくは海外で困難な状況下でも勉強したいと思っている子どもたちを応援する活動もしたいです」と今後の活動への意気込みを話してくれました。



susonobito No.52